気象災害や病虫害などにより、立木が無くなってしまった箇所などに植栽を行い、森林を復旧することによって保安林機能の回復を図ります。（平成10年度 保安林改良事業：奈井江町）
木は成長するとともに混み合ってきます。放置すると脆弱な森林となり、さらには地表面を覆う草などの植物が消滅し、雨によって浸食が起こることがあります。

健全な森林育成のために、木数調整伐（闊伐）や枝待ちなどの森林整備を行います。
（平成18年度　保育事業：豊浦町）

森林整備を行うことによって、太陽光が林内に差込み、木が健全に成長するとともに、徐々に地表面の植物も回復し、地表浸食による土砂の流出などを防止する効果が高まります。